

中学生が製作した木製ベンチ 「う・ら・ら」バス停の「東浦郵便局」に設置

東浦町立北部中学校の3年生は「授業で身に付けた力を他者（地域）のために活用し、今後の進路に生かす」をテーマとした総合的な学習を行っています。生徒が「自分たちの力で地域に何か還元できることはあるか」を模索する中で『東浦町運行バス「う・ら・ら」を利用する方のために何かできないか』と考えたグループが、木製ベンチを製作しました。

今回、生徒が製作した木製ベンチが、東浦町運行バス「う・ら・ら」バス停「東浦郵便局」に設置されることとなりました。

■木製ベンチのバス停設置

●と き

2025 年 2 月 28 日(金曜日) 午前 9 時 30 分頃～

※北部中からのベンチ運び出しは午前 9 時頃を予定。

●ところ

東浦郵便局

●参加者

・北部中学校3年生 5 名（ベンチを作成したのは7名）

・東浦郵便局長 加藤貴志（かとう たかし）氏 ほか

●ベンチ製作・寄贈・設置の過程

総合的な学習の時間に製作した木製ベンチを、「う・ら・ら」バス停「東浦郵便局」待機スペースに1台寄贈する。製作の過程では、バス停にベンチを設置可能かどうかを東浦町まちづくり課に相談しながら、ベンチ製作の計画を立てた。

東浦郵便局から待機スペースをつくる提案と、バス停にベンチを設置し、地域の方に使用してほしい中学生の思いがマッチングして実現した。ベンチ製作は生徒自身で計画・図面作成・材料購入・製作を行った。なお、合計3台のベンチを製作した。残りの2台も寄贈予定だが、設置場所については検討中。

■問い合わせ

東浦町学校教育課 ☎0562-83-3111(内線 173) 担当：瀬之口